

新藤信夫市政ニュース

令和2年3月

Vol.30

発行:自民党真政さいたま市議団大宮区西支部
TEL 647-7713
FAX 647-7726



へご挨拶

新藤信夫

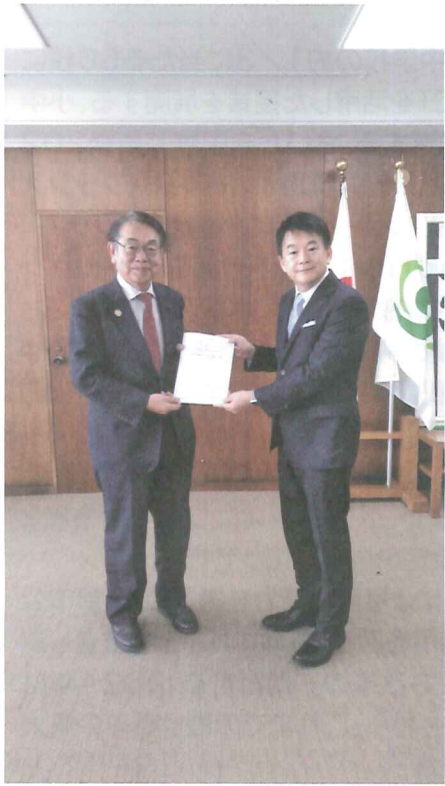
皆様には日頃より大変お世話になっております。今や世界は目に見えないウイルスの脅威にさらされています。去年の12月に中国武漢から始まった新型コロナウイルスは世界中に拡大し、その影響はさらに広がっております。そして各界への余波はまだまだ出口の見えてこない状況です。埼玉県では55人、さいたま市でも6人の感染者(3月23日現在)が確認されており、さらなる拡大が懸念されています。米国ではすでに5万人を超える感染者が発生しており、感染爆発といえる状況が起きています。このような感染爆発が日本では起きないよう三密①換気の悪い密閉された場所には行かない。②手の届くほどの距離に多くのひとが集まる密集の中には入らない。③近距離での会話などは避ける。この実行とともに、不要不急の外出はしない、マスクの使用、手洗いやアルコール殺菌、帰宅時のうがいを必ず行う等「自覚無き感染源」とならないように心がけなければなりません。

新型コロナウイルスの影響は多くの分野に及びつつあり、今年2月から3月にかけてのたった1ヶ月あま

りの間に世界経済は大きく様変わりをし、日経平均株価は19,000円を割り込むまで落ち込み日本の経済も混乱を来たしています。また、東京オリンピック・パラリンピックも延期が決まり、1年後の来年夏の開催となりました。

2月4日に開会したさいたま市議会も重要議案を繰り上げて採決するなど日程を大幅に変更して3月19日に閉会しました。予算議案では、全会計で1兆58億円、一般会計で5,627億円が賛成多数で採択されましたが、この予算には新型コロナウイルス対策の予算はほとんど含まれていません。迅速な対応ができるように早急に補正予算を組む必要があり、臨時議会の開催も視野に新たな予算を組む事になります。

さて、1年に1万人以上の人口が増加しているさいたま市は、今年の5月頃には人口が132万人に達するでしょう。住みたい街ランキング2019関東版でも高い評価を受けていて大宮が4位、浦和が8位にランクアップされています。さいたま市の中枢である大宮がさらに利便性が高く整備された街となるよう市議会議員として責任を果たして行かなければならないと思います。引き続き皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

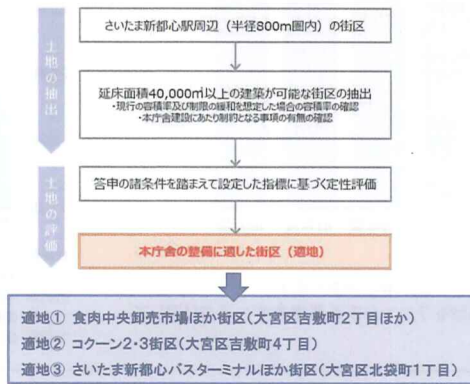


市長より自民党真政さいたま市議団からの予算要望に対する回答書を受け取る

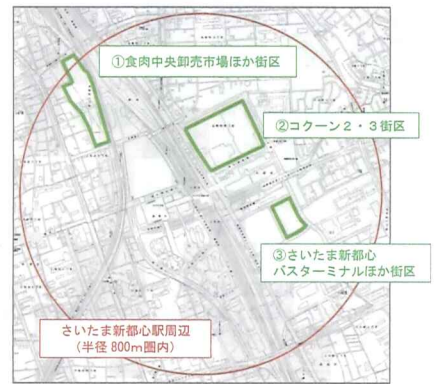
市庁舎整備

さいたま市役所本庁舎の整備については平成13年に調印された3市合併協定書の中で「新都心周辺に移転することが望ましい」とされているが、それから来年で20年(3市合併20周年)が経過しようとしています。その間平成14年には市内検討会議を立ち上げ、平成20年には市庁舎整備検討委員会が発足して各界、各層の委員から幅広く意見を聴取しました。平成24年12月に「さいたま市本庁舎整備審議会」を立ち上げ、市長からの諮問を受けて本庁舎整備の基本的事項を審議して来ました。平成30年5月にまとめられた当審議会の答申では、以下の事項が示され、今回それに適合する3つの適地を抽出した調査結果が発表されました。

土地の抽出及び評価のフロー



さいたま新都心駅周辺(半径800m圏内)の範囲及び適地の位置



答申で示された本庁舎の整備に関して必要となる事項

1. 基本的事項； ①効果的、効率的に行政運営が行える庁舎である。 ②防災中核拠点として災害に対応できる庁舎である。 その他5点
2. 規模； 行政部分37,000㎡程度、議会部分3,000㎡程度、合計40,000㎡程度
3. 位置； さいたま新都心駅周辺(半径800m圏内)が最も望ましい。
4. 整備の進め方； 新しい本庁舎の整備を進めるに当たって財政負担軽減等の各事項について、十分配慮すべきであること

調査結果の概要

適地の名称	① 食肉中央卸売市場ほか街区		② コクーン2・3街区		③ さいたま新都心バスターミナルほか街区	
施設のイメージ	<本庁舎+民間収益施設> 		<本庁舎+駐車場+民間収益施設> 		<本庁舎+バスターミナル施設+民間収益施設> 	
イニシャルコスト及びランニングコスト(民間収益施設部分を除く)	イニシャルコスト(本庁舎部分取得費用)		イニシャルコスト(本庁舎部分取得費用)		イニシャルコスト(本庁舎部分取得費用)	
	ランニングコスト		ランニングコスト		ランニングコスト	
従来型手法によるコスト	約213億円		約275億円(うち、駐車場部分約6.2億円、用地取得費は含まない)		約217億円(うち、バスターミナル施設部分約4億円)	
民活手法導入による財政負担軽減効果	約▲11億円		約▲14億円		約▲11億円	
民活手法導入による削減後のコスト	約202億円		約261億円		約206億円	
民間収益施設との複合化による土地活用による財政負担軽減効果(土地の賃付料、民間収益施設の固定資産税等)	約▲3.4億円/年		約▲3.0億円/年		約▲1.6億円/年	
土地利用収入等による財政負担軽減効果	約▲3.4億円/年		約▲3.0億円/年		約▲1.6億円/年	

※本調査結果は、地権者の意思を確認したものではありません。また、コストに関しては、いずれも設定した条件に基づく概算であり、建築条件や事業スキームの詳細化、不動産市場動向を踏まえた実現性の検証等に伴い、変更が生じるものであることに留意する必要があります。

令和2年度予算可決

新たな、さいたま市の創造に向けたさいたま市令和2年度当初予算は、新型コロナウイルスの影響による変則日程の中、3月13日の本会議において、共産党と一部の無所属議員を除く賛成多数で可決成立しました。

令和2年度予算は、2020東京オリンピック、パラリンピックの開催をバネにさらなる成長を図ること、昨年夏に発生した台風による災害を教訓として一層の防災・減災対策を図ること、「スマートシティ」の取り組みをさらに加速化することを重視した予算となっています。

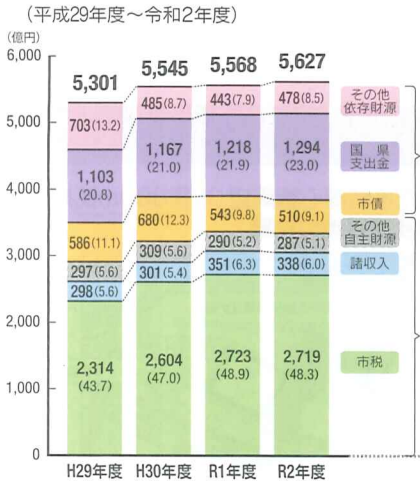
主な事業

○防災・減災対策として、台風19号で荒川が氾濫危険水位を超えて、初めて避難指示を発令するなど緊迫した状況になったことを踏まえて、ハザードマップの見直しや大きな浸水被害となった油面川流域の内水排水強化(油面川排水機場の整備)を行い都市の強靱化を図る。

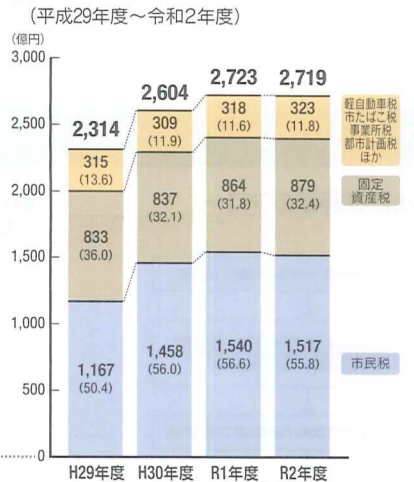
○環境・アメニティ分野では、スマートシティさいたまモデルの構築、新たなモビリティサービスの導入、国際組織「イクレイ」などと連携したE-KIZUNAグローバルサミットの開催、東部環境センターの後継の焼却場となるサーマルエネルギーセンターの整備、見沼たんぼの自然や歴史を次世代に引き継ぐセントラルパークや農業交流施設の整備を行う。

○健康・福祉分野では、地域包括ケアシステムの進化・推進、アクティブチケットの利用促進、福祉のワンストップ窓口として浦和区役所内に福祉まるごと相談センターを開設、賃貸物件を活用した認可保育所の整備や子育て支援型幼稚園に対する補助制度の創設、放課後児童クラブの施設充実や支援員の処遇改善を進める。

歳入予算額の推移



市税の推移



※グラフの()内は構成比
 ※区分ごとに四捨五入しているため、各数値の合計と合計額は一致しない場合があります。
 ※さいたま市の財政状況は、法律で定められた地方公共団体の財政をチェックする基準をすべてクリアしており、財政は健全だといえます。

予算規模

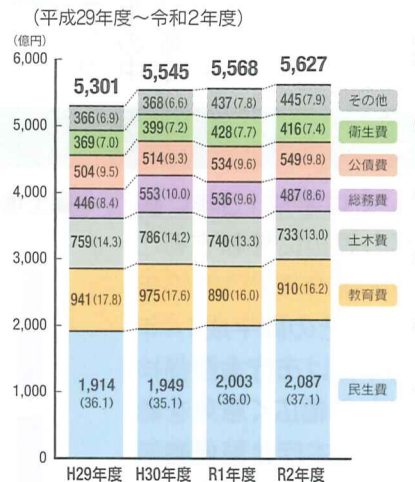
会計種別	金額	前年度比	増減額	増減率
一般会計	5,627億円	前年度比	+59億円	+1.1%
特別会計	3,167億円	前年度比	+49億円	+1.6%
企業会計	1,264億円	前年度比	▲116億円	▲8.4%
全会計	1兆58億円	前年度比	▲8億円	▲0.1%

○教育・文化・スポーツ分野では、小中学校の約1/3に当たる56校にタブレット型コンピュータを整備しICTを活用した授業を展開する、小中学校のトイレの洋式化を引き続き推進する。さいたま国際芸術祭2020の開催(新型コロナウイルスの影響により延期)、ツール・ド・フランスさいたまクリテリウム開催、スポーツシュレ事業を推進する。

○都市基盤・交通分野では、大宮駅グランドセントラルステーション(GCS)化構想の実現に向けた具体的な取り組み、大宮駅西口・東口における再開発事業や土地区画整理事業の推進、新上尾道路の整備促進や首都高速埼玉新都心線の東北自動車道接続については、国土強靱化の視点も踏まえて国に対して強く働きかける。さいたま自転車まちづくりプランを推進する。その他、暮らしの道路、スマイルロード事業の促進、歩道の整備、無電柱化を推進する。また、公園の遊具については令和2年度末までに修繕・更新を完了し安全性の向上を図っていく。

○行政改革の分野では、Park-PFI等により民間活力を導入して、都市公園をはじめとした公共空間の有効活用を図る。行政のICT化を推進し業務の効率化を図ることによって働き方改革の一助とする。2021年はさいたま市誕生20周年を迎えることから、これまでの取り組みの集大成となる総合振興計画の総仕上げを行う。

歳出(目的別)予算額の推移



歳出(性質別)予算額の推移

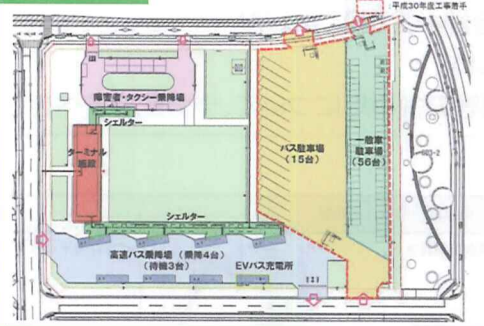


民生費：生活保護や障害者・高齢者の福祉サービス、子育て支援、保育所などの経費
 教育費：学校教育、生涯学習の充実などの経費
 土木費：道路、河川、公園などの整備や維持・管理の経費
 公債費：借りたお金(市債)の返済
 総務費：庁舎や財産の維持管理、税金の徴収、選挙などの経費
 衛生費：健康増進、疾病予防、環境保全、ごみ処理などの経費
 商工業：商工業、農業、観光の振興などの経費
 消防費：消防活動や火災予防などの経費
 扶助費：特定教育や保育施設等の運営経費

さいたま新都心バスターミナル完成間近

大型バスの駐車場不足解消と長距離バスの発着場を兼ねた、さいたま新都心バスターミナル(全体)が6月1日に供用を開始します。バス駐車場は去年の10月に供用していました。オリンピック・パラリンピック大会に合わせて、市内の競技会場や観光施設等を結ぶ回遊バスの運行が予定されていましたが、当大会が延期となり、この運行も見直すこととなりました。来年には大会も開催されて賑わいの溢れるターミナルとなっている事を期待しています。

全体平面図



完成間近となったさいたま新都心バスターミナル

落語家 三遊亭楽生 さいたま市観光大使に就任

円楽一門所属の落語家で岩槻市(現在の岩槻区)出身、県立春日部高校卒業後日大芸術学部を受験するも面接試験で不合格となり、不合格にした面接官を「いつか見返してやる」と周囲の反対を押し切って、落語界＝三遊亭楽太郎に弟子入り、9年後の2007年には中国に語学留学した。勉強熱心で今でも中国語はペラペラ、中国情報にも明るい。楽太郎の3番目の弟子であったが先輩2人はすでに落語家を引退しており、今や名実ともに円楽の一番弟子となっていて次期楽太郎か円楽の座を虎視眈々と狙っています。

すでに、テレビ埼玉などでレギュラー番組を持っていたり、市主催のイベント等で司会を務める等活躍中であり、平成29年からは埼玉県の高松市応援団にも就任していて、さいたま観光大使の就任はむしろ遅すぎたのかもしれないが、今までの経験を生かして大いに活躍することを期待しています。



さいたま観光大使委嘱式の後議長室にて歓談(3月17日)